

令和4年7月28日

大鳴マリーナ有限会社の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、大鳴マリーナ有限会社（徳島県鳴門市、代表取締役：山上 裕之）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	大鳴マリーナ有限会社
所在地	徳島県鳴門市鳴門町三ツ石字八軒浜 92 番地
代表者	代表取締役 山上 裕之
業種	船用器具販売業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





大鳴マリーナ有限公司

SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2022年7月28日
大鳴マリーナ有限公司
代表取締役 山上 裕之

SDGsの達成に向けた取組

◆ 地元の豊かな海を活かした新たな観光事業への取り組み

クルージング事業への取組を通じて地域の観光振興へ取り組んでまいります。また、地元人材の積極的な採用やホテルとの連携を図ることによって持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組】

- ・鳴門の海を満喫することができるクルージング事業への取組
- ・地元の観光資源を積極利用 ・地域人材の積極的な採用
- ・全従業員のコンプライアンスマインドを醸成し、安心安全な航海を実現



◆ 地元の海を守り抜くための環境対策

社内での廃棄物削減やリサイクルへの取組はもちろんのこと、災害時に問題となる不法係留の削減活動や港の整備にも取り組んでまいります。

【主な取組】

- ・社内での廃棄物削減やリサイクルへの取組
- ・不法係留問題の削減に向けた取り組みを実施
- ・環境問題への取組について社内勉強会の実施



◆ 働きやすい職場環境の構築

地域人材の積極的な採用や新入社員向け研修の拡充を進めて全ての従業員が働きやすく、成長することができる環境を整備してまいります。

【主な取組】

- ・会社負担での資格取得支援 ・時間外労働の削減
- ・定年退職後の再就職支援
- ・新入社員向け研修の整備



◆ 企業の地域貢献

地域密着型の企業として地元の観光振興に関わる事業へ参画してまいります。自社の地域貢献活動への取り組みをHP等で公開してまいります。

【主な取組】

- ・地元のホテルや旅行代理店と連携した観光事業への取組
- ・海の安全を守るための地方公共団体との連携強化



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

